

がまごおり「みらいキャンバス」基本構想 パブリックコメント意見一覧(市の回答)

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|---|---|
| 1 | A | <p>市内利用はもちろんですが市外、県外からの観光客をもっと呼べるようにSNS映えの図書館(添付画像参考)にした方が良い。本は常に家にある要らない本を引き取ります。と謳って各家庭の要らなくなった本を引き取るサービスも行って欲しい。</p> <p>中高生がおもいきりスポーツをやれる場所が少ないのであるとよい。(小さい子向けの公園は出来てる)パッティングなど思いっきりやれる場所。</p> <p>ラグーナで行われている森道市場が動員数が多いので、森道市場のお客様がもう一度蒲郡に来て頂けるように森道の出店者を毎月交代で3店舗づつ呼ぶとか・・・森道運営の方と一緒に盛り上げて行った方が良いと思います。</p> <p>ホールを作るなら、利用してない時は昔の映画やネットフィリックスなどを上映し、1人300円くらいに設定し、時間の空いている高齢者の方が利用出来るようホールを無駄にしないようにして欲しい。</p> <p>道の駅(西尾市参考に)中途半端なものではなくどうせ作るならしっかりとしたお店を作って下さい。スターバックスという意見が多く見られますが、中途半ばなカフェを入れるくらいならスターバックスが入ってくれた方が蒲郡が盛り上がると思います。市内のお店を誘致すると17時で閉まってしまうなど・・・結局誰も利用しなくなってしまうと思います。</p> | <p>ご意見・ご提案、ありがとうございます。 施設デザインや運営方法、サービス内容(図書館機能等)、また飲食・物販機能の官民連携に関すること等の具体的な検討は、この基本構想案に示した理念・施設コンセプトや施設計画の概要を基に、今後策定する基本計画・管理運営計画(令和6年度から検討開始予定)でより詳細に検討していくこととなります。 いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 2 | B | <p>基本構想拝見しました。もう、施設概要は決まっているのでしょうか？ この床面積でできる施設は、ほぼ決まってしまう。市民会館(生涯学習センター)と図書館を小さくして移転するというだけのプロジェクトになります。企画にあたって市職員、議員さん、コンサルさんなどプロジェクト関係者で、他市の同様の施設に視察に行かれたと思いますが、人口20～30万人クラスの施設を8万人規模に小さくしたモデルになるだけです。50年に一度の投資としてはツマラナイものになってしまいます。 コンサルさんやゼネコンさんにビジョンを求めても、8万人ならこんなものだろうと舐められた提案がされるのがオチです。市民アンケートを既存フォームでまとめてそれらしく提案されるのが関の山ですね。 市役所職員がまとめても同じです。どうしたらいいか？ 市長が一人で決めたらいいと思います。市民の意見やコンサルの意見や職員が出した床面積の集約では、たぶんツマラナイ施設になるので20年後の市民から無駄な施設を作ったのは、あの市長だと言われたいにはそうするしかない。選挙で選ばれたと言う事は、市長と議会に市の施設の建設を一任されたと言う事なので、好きなプランを提案して議会の説得を説得したらいいと思います。 人口が減る町の未来を楽しくするには、交流人口を増やすしか無い。その為には、これから、公でも民でも蒲郡にインフラ投資するなら、市外から人を呼べる施設でない、どんなステキな施設を作ったとしても全部無駄になります。だから「市民が使う施設」と言う位置づけのこのプランのままだと無駄な施設になる可能性は100%。これは私の意見や見解でなく客観的な事実です。一部の市民が使う施設に永遠の出費を市民が負う事になります。コンサートも映画を見る施設は他市にあるわけだし、市の行事で使うのは成人式くらいですよ。図書館もデジタルの時代に使う人はいなくなります。ただで、世界中の本はもう読めるしKindleで即買えるので図書館などもう要らないのです。 残念ながら、10年後の生活は誰も想像できないのでアンケート取ってもそこはわかりません。 市民みんなが使える施設なら公園付きの世界一広いステキなカフェを作った方がいい。そこにタブレット持ち込めば図書館にもなるし、ホールにもなる。若手シェフやパティシエをよんで新メニュー提供して貰えば、市外から若者達もたくさん来てくれます。 無駄な施設にしない為には、世界のどこにも無い施設を作って、世界中からそこに人が集まるようにしたい。試みにこのパブリックコメントを日本中から蒲郡に集まって来た海洋学園の生徒たちに聞いたらいい。できれば海外の大学に進学した卒業生にも聞けばいい。たぶん私と同じ事を言うと思います。</p> | <p>施設概要(基本機能)や施設規模については、本構想案に示した内容に基づき、今後の実施する基本計画策定段階で詳細決定していくこととなります。 また、本プロジェクトにおける検討の進め方・体制については、基本理念で示すように、「市民一人ひとりが自ら生み出し、共に創ること＝『共創』」することが大切であると考えています。 本プロジェクトに関わる市職員、事業者、有識者や利用者である市民など、多様な意見や想いも伺いながら今後の検討も進めていきたいと考えています。 なお、ご指摘のとおり、従来どおりの公共施設を作るのではなく、これまでに利用してこなかった方にも幅広く利用していただける魅力的な施設を作りを目指し、多くの人が集まる拠点にしていきたいと考えています。 いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|---|---|
| 3 | B | <p>個人的な意見としては、ユニークな教育機関かプロスポーツ団体を誘致したい。</p> <p>例えば、漫画家のオダトモヒトさんが卒業した東京工芸大学のマンガ科のサテライト教室。まずは市民マンガ講座をサテライトで市民会館に誘致して、日本中から副業漫画家志望者を市民会館にオンライン付きの社会人講座として呼び込む。同時に市内の小中高校にマンガコンテンツクラブを作り、AIを使ったデジタルアニメーションを誰でも簡単に作れるようにします。蒲郡市でマンガ甲子園みたいなノリで学生コンテンツコンテストを開催して世界中の18歳以下の才能をオンラインで集める。それをネット公開してオーディエンス審査とアニメーション作家、アニメ配信企業が審査して、世界一のアニメーション作品を決める。</p> <p>10年経てば、世界のアニメの集積地は蒲郡になります。その頃にはジブリパークよりも蒲郡の方が有名になると思います。アカデミー賞やカンヌ映画祭と並ぶ蒲郡アニメ祭を開催したい。</p> <p>アカデミー賞を「君たちはどう生きるか」が取るか取らないかに一喜一憂するコンテンツ途上国感覚はもう捨てた方がいい。蒲郡アニメ祭に入賞するかどうかを世界中の人が一喜一憂する世界を作る時なんです。</p> <p>蒲郡のロケーションはカンヌやモナコに引けを取らないと思います。駅から海が近く、ラグーナも温泉も竹島橋もトヨタ研修所の試走コースもあるし、水族館も深海魚もある。ヨットで世界のセレブが遊ぶ方もできる。ラグーナ横の空き地にはBEVカーのレース場には併設したら全メーカーのBEVカーディーラーを集める次世代カーショッピングモールを作りたい。ニセコのパウダースノーだけが日本の良さじゃない。三河湾には、世界の人にアピールできるロケーションがあるのです。</p> <p>だからあの地には、ド派手な映像再生可能な全方位スクリーンを備えたアニメーション世界大会が開ける最新ホールインフラを作ればいい。サテライト講座から十年でそれを実現したらホールの建設投資に参加する企業が押し寄せます。市民からの出費無しでできてしまう。</p> | <p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>多くの市民、市民以外の方の利用促進に向けて、いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 4 | B | <p>もう一つの案は、プロスポーツ競技団体を誘致する。これは地の利を活かしたマリンスポーツはまだあまり取り組まれていないeスポーツがいい。レース系、格闘技系いろいろあるのでなんでも入れた拠点作りをしたらいでしょう。eスポーツは、競技団体？あるか知りませんが、無ければ作ればいいのです。蒲郡eスポーツ推進株式会社とか？そして、ゲーム系コンテンツ作成のフリーランスを何人も誘致します。平野屋や銀波荘のオフィスや空き家再生で呼んでもいい。eスポーツ競技団体とゲーム作家をみんなまとめて集めてしまう。</p> <p>面白い事にeスポーツは高齢者でもできるわけで、定年退職したらゲーム作家やeスポーツ競技者やコンテンツ作家にならばいい。なれなくても年金かかるから問題無し。ドローンを使ったデジタル火花を作るプロジェクトとか、退職後の人生をデジタル作家として育成する拠点を作れば、小学生から高齢者まで使える拠点となります。ヨットなどのマリンスポーツの欠点は、観戦が難しいと言う点です。ヨット団体と競技大会も誘致して、ドローン映像を多角的に配信してそれを見れる3D映像空間を実現するホールを作ればこれもまた世界から人を呼べます。のんびり生きているとただボケてしまうだけなので、刺激的な町にしたい。</p> <p>その中でノンビリするのが最高の豊かさになります。</p> | <p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>多くの市民、市民以外の方の利用促進に向けて、いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 5 | C | <p>蒲郡フィルハーモニー管弦楽団の運営関係者として、がまごおり「みらいキャンパス」のパブリックコメントとして提言させていただきます。当団は音楽の演奏団体なので演奏会場としてホール、練習会場としてのリハーサル室等の利用と実際の演奏会での運用がメインの関心事となります。</p> <p>【メインのホール】 収容数が1,000人規模となっておりますがこれについては妥当と考えます。 多目的での使用も前提にあると思いますが音楽について言えば演奏者も聴衆も心地よく使いたいので音響上非常に有効と言われる(吊り下げでは無い)自走式反響板等の設置を望みます。 もちろんシューボックスなど空間が一体になった形状であればその様な懸案も無くなりますが。 また現市民会館にオーケストラピットがあります。あるに越したことは無いですが1,000人規模のホールではさすがに使用時に客席が大きく減りますのでこれは無くても良いと思います。</p> <p>【リハーサル室等】 イメージとしては刈谷市のアイリスの地下に大小さまざまな防音付きの部屋がたくさん設置されており非常に使いやすく、週末に訪れても稼働率がかなり高いようです。60名程度が余裕で入り、楽器練習ができる部屋が二つと中小の部屋各4部屋あればベストです。(合計10部屋程度) また現在当団は生きがいセンターをメインの練習会場としており、倉庫を大きな楽器や楽譜等の置き場として借用しています。生きがいセンターの方が今後どうなるか情報がございませんが、生涯学習の拠点もこちらに統合するとなるとその機能も移管されるのかもと思います。すべて移管されるのであれば倉庫などの引き続きの使用許可も切にお願い致します。</p> | <p>ホール、リハーサル室等に関するご意見ありがとうございます。</p> <p>ホールなど施設の具体的な機能・設備、運用方法等については、この基本構想に示した理念・施設コンセプトや施設計画の概要を基に、今後策定する基本計画(令和6年度から検討開始予定)や設計業務でより詳細に検討していくこととなります。</p> <p>いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> <p>また、生きがいセンターの今後の施設の方向性・考え方についてですが、現時点では本施設への機能移管等は見込んでおりません。</p> |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|---|---|
| 6 | C | <p>【駐車場等】 立地としては市の中心部に所在しますが市民に限らず多くの利用者は徒歩以外の自動車によるアクセスが圧倒的に多数と思います。 「みらいキャンパス」の敷地面積があまり広くなく、周辺の道路状況を見ますと敷地内の屋外駐車場は極力減らし地下駐車場、駐車場棟を設定し、それでも足りないと思いますのでやや遠いですが現市民会館の西側駐車場を整備して安全で移動しやすい定常的な通路を設けるなどしてみたいかかでしょうか。 運用例として大型バスの場合は車寄せで人を降ろして駐車は西側駐車場にて等。 また駐車場棟は津波避難タワーや防災倉庫、ヘリポートを兼ねた施設としての利用も有りと思います。 岡崎市民会館がせつかくリニューアルしたのに岡崎市内の同じような音楽団体がかなり幸田町の施設に流れるのは立地もさることながら駐車場の問題が大きいと思います。</p> | <p>駐車場等のアクセスや施設利用動線の詳細な考え方についても、令和6年度から実施する基本計画・管理運営計画策定業務や事業用地周辺道路等環境整備委託業務でより詳細に検討していくこととなります。 いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 7 | D | <p>私が子供の頃、母の実家がある関係で蒲郡市にはよく来ており、現在は職場の関係で蒲郡市に住んでいます。当時からすでに古かった図書館の移転に伴い、人が集まるコミュニティスペースも兼ねた施設を建設すると言う点には賛成です。子育てもしていますが、子育て世代視点での意見はすでにたくさん来ているかと思っています。</p> <p>さて、本題なのですが、蒲郡市駅近くを中心に新たに建設するコミュニティスペースの1設備として、公共の温浴施設を提案いたします。蒲郡市は温泉の街ではありますが、あじさいの湯、銭湯ヒメが無くなった現在、温泉旅館の日帰り利用を除いた大衆浴場は、形原のゆとりーのみです。 ラグーナでの各種催し物(子供向けから、若者向けのフェス等)もあり、潮干狩り、海水浴も可能な竹島園地があります。 また、ラーメン味蕾、八百富コーヒー、サンデースパイスカレーなど若者向けのおしゃれな民間の店もあり、ラグーナなどでのレジャーで楽しんだ後、食事をして帰路に着くというモデルプランがInstagram等で紹介されていたりします。 しかし現状、蒲郡市の中心部には温浴施設が無く、公共レジャーから食事まで楽しんだ観光客が帰路に着く前にお風呂に入って帰るといふ、温泉の街として必須とも言える過程が無くなってしまっています。 したがって、駅から徒歩圏内に温浴施設を作る事は、温泉の街としての蒲郡市の魅力を高めるため、また、世代を超えた蒲郡市民の交流の場としても有益ではないかと考えています。駅の近くに施設を作ると、市民以外の利用も増えると思います。 市民の為の施設であるのは第一ですが、市外民にも有益な施設として来場者を確保することも必要かと思えます。</p> | <p>本複合施設に導入する施設機能は、全市利用型施設におけるリーディングプロジェクト(公共施設マネジメント実施計画)において、市民会館が持つホール機能、図書館機能及び生涯学習センター機能の3つを核と設定されています。またその他の機能として「子育て支援機能」「カフェ」等についてのニーズも多くいただいております、これらの機能の導入を見据えて今後の検討を進めていく予定です。 ご提案いただいた「温浴施設」については、現時点(基本構想)で導入する施設機能としては想定していません。ただし、ご指摘の市民以外の利用促進に向けては更なる検討をする進める必要性は感じており、今後の基本計画等の策定において検討を行う予定です。 いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 8 | E | <p>「みらいキャンパス」の整備についての懸念 ⇒ホールを利用する側(出演する側)にとって、現在感じている課題が解決されるか心配である。使い勝手が悪ければ、各市民団体は利用しなくなる恐れがある。中途半端なホールでは、良いアーティスト・芸術作品等を招聘できない。 ⇒観客として訪れる場合、駅から近くなる分利用性は増すが、車でしか来られない市民がほとんど中、駐車スペースをどう考えるか。現在の市民会館跡地利用となれば、不便さが増す事になるであろう。 ⇒イベントがあれば、大勢の出入が予想される中、近隣への住民とのトラブルが予想される。(出演者のバス・トラックによる交通渋滞、騒音など) ⇒現在の市民会館の位置ではなぜだめなのか。津波のことだけが理由なら、現在の位置とそんなに高さが変わらなく説得力に欠ける。 ⇒現在の博物館の西側駐車場も含めて、西側からホール(出演者用トラック・バスのスペース確保含め)を建築していけば、現存するホールも残しつつ、建て替えていけるのでないか。今の位置ならば、計画にはないが、博物館・美術館機能も併設できる。 ⇒予算のことがあるのであれば、増築しながらの改修でも可能ではないか。課題解決は図れる。但し、改修期間使用できないデメリットがある。</p> | <p>ホール、駐車場等に関してのご意見ありがとうございます。 ホールなど施設の具体的な機能・設備、運用方法等については、この基本構想に示した理念・施設コンセプトや施設計画の概要を基に、今後策定する基本計画(令和6年度から検討開始予定)や設計業務でより詳細に検討していくこととなります。 いただいたご意見も参考に検討を進めてまいりたいと思います。</p> <p>事業用地についてのご意見ですが、事業予定地として選定した用地は、現市民会館用地と比較して、各種ハザードマップ(津波・高潮)上において、災害リスクは軽減しています。また、事業予定地の選定理由については、「安全性の向上」のみならず、アクセス・立地環境や市の中心市街地の活性化など総合的な理由で選定しています。(25ページ参照)</p> |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|--|---|
| 9 | E | <p>市民として、蒲郡駅周辺(コスモパチンコ跡地)に図書館、ホール、生涯学習センター機能などを集合させた複合施設を建設することには、とても興味もあり、期待をしています。特に、図書館や生涯学習センター、市民会館など建物の老朽化も激しく、利用をしていて耐震性など、不安になることもあります。</p> <p>以前、安城市に居住していた際、今回の「未来キャンパス」のような市の様々な機能を集約させた複合施設「アンフォーレ」という施設を利用していました。ここは、まさに、今、蒲郡市が進めている、図書館機能、ホール機能、生涯学習センター機能、そして市役所の各種交付書類の発行を行ってくださるような魅力的な施設でした。一方で、ホール機能に関しては、規模が小さく、演奏会や大規模なコンサート、講演会等での使用が難しいサイズに感じていました。安城市に関しては、アンフォーレとは別で市民会館が整備されていたり、へきしんギャラクシープラザと呼ばれるホール機能をもった施設もあり、問題はないように感じましたが、同じような環境が蒲郡市でも作られるとうれしいです。</p> <p>ここ数年で、多くの映画やドラマなどのロケ地として活用されたり、全国へと蒲郡の魅力が発信されたりする機会が増えてきていると感じています。だからこそ、全国各地の演奏団体や著名人などが「蒲郡で活動したい」と感じてくれるチャンスでもあると感じています。そうした、方々が使いやすく、何よりも市民が安心して、快適に利用できる施設づくりをお願いしたいと思います。</p> | <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>多様な機能を複合し、市民や利用する方が快適に利用できる施設づくりに向け、今後実施する基本計画等策定、設計業務に取り組みでいきます。</p> <p>いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 10 | E | <p>今の市民会館がある場所のまま、会館の中身の改修工事をするべきだと考えます。</p> <p>海が見え、大きなガラスから見える海の景色は、蒲郡を象徴する建物の一つです。昭和に建てられた建物とはいえ、細かく丁寧に改装をすれば、駅からの位置、駐車場の広さは最高だと思います。</p> <p>内装面は課題がたくさんあります。座席数は多いですが、座席そのものが古かったり、扉が一枚のために音が漏れたり、外からの光が入ってしまったり、空調の効きが悪かったりといった課題があります。また、エレベーターがなく、3階席まで上がる利用者はほぼゼロです。</p> <p>楽屋、リハーサル室、主催者控え室の空調や古さが目立ちます。ステージの音が出るスピーカーや、和室の靴を脱ぐスペースの狭さも演奏者側からすると、とても使いづらいです。通路や2階リハーサル室と1階をつなぐ階段は楽器を持った人が通るとすれ違うことはできません。</p> <p>中ホールステージ舞台袖とその裏の通路は大型楽器が通ることは不可能で、40名程度で演奏会を行う時の導線を確認することができません。中ホールの車椅子用のスロープはなく、車椅子で利用する方は大ホールロビーから遠回りをしなければいけませんし、中ホール客席通路をかなり塞いでしまう形になってしまいます。</p> | <p>事業用地については、市民ニーズの実現や政策的課題の解決等を見据え、最適な用地を選定しています。(24・25ページ)</p> <p>また、改修工事をすべきとのご意見ですが、本プロジェクトにおいては、構想の基本理念・施設コンセプト(26～28ページ)でも示すように、図書館・ホール・生涯学習センター機能等が複合し、相互連携・融合させることを目指しています。そのため、現状施設の改修工事では、上記の理念・コンセプトの実現が容易ではないと考えているため、改修工事ではなく新たな事業用地で新設する判断をしています。</p> <p>現状施設の課題を解決するための具体的な機能・設備等については、今後策定する基本計画(令和6年度から検討開始予定)や設計業務でより詳細に検討していくこととなります。</p> <p>いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 11 | E | <p>新しいホールを作る計画があると聞きました。その場所に1000人規模のホールを建てたとして、その駐車場が確保できるのでしょうか。オーケストラの楽器を運搬するトラックやその導線が確保できるのでしょうか。吹奏楽コンクールを行ったとして、30台以上の大型トラックが楽器を運搬し、近隣に騒音や交通の迷惑をかけずに運営をすることができるのでしょうか。また、出場する子どもたちが気持ちよく演奏に集中することができるのか不安です。小さな利用者は増えるかもしれませんが、大きな利用者からは利用することがなくなっていくのではないのでしょうか。</p> <p>建物古く課題も多く見られる今の市民会館ですが、丁寧に時間をかけて改修することで、演奏者も観客もどちらも気持ちよく利用ができる市民会館ができると思います。新しいホールを建設することは良いですが、車で市民会館へ行くことが多い蒲郡市民やそこを利用する人々は、本当に気持ちよく利用することができるのでしょうか。真新しいことをすることに目を向けず、現存するものを大切に、数十年先まで蒲郡市民のことをしっかりと考えた、そこを利用する市外の人のことを考えた考えを出していただきたいです。</p> | <p>事業用地については、市民ニーズの実現や政策的課題の解決等を見据え、最適な用地を選定しています。(24・25ページ)</p> <p>また、改修工事をすべきとのご意見ですが、本プロジェクトにおいては、構想の基本理念・施設コンセプト(26～28ページ)でも示すように、図書館・ホール・生涯学習センター機能等が複合し、相互連携・融合させることを目指しています。そのため、現状施設の改修工事では、上記の理念・コンセプトの実現が容易ではないと考えているため、改修工事ではなく新たな事業用地で新設する判断をしています。</p> <p>利用するうえでの快適性や交通状況については、今後策定する基本計画(令和6年度から検討開始予定)や設計業務でより詳細に検討していくこととなります。</p> <p>いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。</p> |
| 12 | F | <p>基本理念・施設コンセプトの考え方については、理解できます。市民が受け身ではなく、当事者として、共創すること、多様な施設機能が融合し、循環することは今後の公共施設の考え方としては良いと思われます。</p> <p>しかしながら、なかなかこの考え方がすべての市民に伝わらないということも考えられるため、以下の点について、もう少し工夫できれば、伝わりやすいと思うので対応していただきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 29P:施設全体の「サードプレイス」や「親子の居場所」の施設イメージが湧きにくいいため、イメージ画像等を追加して欲しい。 ・ 32Pのホール機能の説明で「メインホール」という表現があるが、33Pのイメージ画像では「大ホール」となっている。統一した方が分かりやすいのではないか。 ・ 34・35Pの生涯学習センターについても、上記同様にイメージが湧かない、イメージできる画像等を追加して欲しい。 | <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>イメージできる画像については、適宜追加させていただきます。</p> <p>また、ホールの表現の違いについては、ご指摘のとおり33ページ(※修正案では34ページ)の表記を「メインホール」に変更し、表現を統一いたします。</p> |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|---|---|
| 13 | G | 1. P18 市民会館 現状と課題 託児室について スペースはあるが託児室としての機能がなく託児を請け負う外部団体などが不便を感じていることも記載してほしい。 音楽室について 音漏れがあるため周囲の住宅に迷惑が掛かっていること、そのため使用時間が決められていると聞いています。そのため利用者が減っていると聞いています。 | ご意見の項目ごとに回答します。 1 現市民会館では「赤ちゃんのえき」としてそのスペースを設けていますが、ご意見のとおり託児室としての設備が不十分であり、ご不便をおかけしています。設備上の課題として認識しているため、19ページに「また、託児室の設備仕様やバリアフリー設備が不十分であることも利用する上での課題となっています。」という文を追加いたします。 また、音楽室の稼働率については、現在は徐々に回復傾向にはあります。ただし、ご指摘のとおり、大きな音が出る可能性のあるもの(アンプを使用するもの、ドラム、和太鼓等)の利用は、防音設備上の課題があるため、コロナ禍以前より一定の制限をさせていただいています。新施設において音楽室を設ける場合については、防音性能等をしっかり配慮する形で検討を進めていく必要があると考えます。いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。 |
| 14 | G | 2. P29 具体的なイメージ 託児を依頼した外部団体が託児室を使うことができるようにしてほしい。それがわかるような文章にしてほしい。 設計時には託児の専門家の意見を託児室に反映できるようにしてほしい。障害者の動線や調理室を車椅子対応にしてほしい。 | 2. 「一時預かり・託児機能の導入」については、現在機能の導入を目指すとしており、どのような体制・運用主体で事業実施するか、外部団体の使用できるか等の具体的な運営方法や設備機能については、今後の基本計画等の策定や設計業務において、決定していくことになるため、現時点では文章に記載は見込んでいません。また、障がい者等へ配慮した施設づくりについても、上記業務で詳細検討してまいります。 |
| 15 | G | 3. P30 図書館機能 できることのところ「読み聞かせ」の項目を入れてほしい。声を出して読むことができるに含まれているのかと思うが、小さい子供に対しての「読み聞かせ」のイメージが文章から感じ取れない。 | 3. 30ページの「できること」については、27ページの「3つの役割と導入機能の関係性のイメージ図」の内容を整理し、記載しています。この27ページの内容は、これまでのワークショップ等で特に市民から期待が大きかった意見をピックアップしているものです。 「読み聞かせ」については、ご指摘のように「声を出して読む」に含まれていると考えてはおりますが、小さい子どもに対して読み聞かせをすることも期待したいとの意見と捉え、27及び30ページに「読み聞かせ」関連の記述を追記させていただきます。 また、27ページのイメージ図の凡例「ここでやれること」の表現も、他ページとのつながり・整合性も踏まえ、『みらいキャンパスでできることと(実現したいこと)※3つの役割「みらい〇〇」との関係』に変更いたします。 |
| 16 | G | 4. P31 イラストが大人だけの対象ととれるので子供も大人ものイラストにしてほしい。 | 4. ご指摘のとおり、利用対象についてはこどもから大人まですべての世代と考えていますので、こどもが寝そべってくつろぎながら本を読むイメージのイラスト図を追加します。 |
| 17 | G | 5. P32 下から2行の文章の意味が分からないのでわかる記載にほしい。 | 5. 一般的にホール関連のリハーサル室や練習室については、利用用途が限定的になる傾向があり、部屋としての稼働が少ないことが見受けられます。そのため、図書館、生涯学習センター機能としても活用ができる施設配置や多様な用途でも活用できるような諸室計画等、限定的でなく開かれたスペースを目指すことを表現しています。ご指摘を踏まえ、「リハーサル室や練習室等は、多様な用途での活用を見据え、図書館等の他機能と連携しやすい配置や設備仕様等を検討し、開かれた施設となるよう留意します。」に修正いたします。 |
| 18 | G | 6. P34 できること みらいステージ 「子育て、防災など」の記載があるがこれは常設なのか。蒲郡市生涯学習推進計画2022 P47～48の具体的な施策をまとめたほうが適切だと思う。「共生社会の実現、環境、健康づくり、防犯・防災、生活に関する学び、地域課題解決学習」などを含めてほしい。 | 6. 「子育て・防災」の学びが常設かご質問ですが、常設・臨時といった具体的な学びの施策が決定しているものではありません。また、34ページの「できること」については、No.13-3の回答と同様に、本施設において、特に市民から期待が大きかった意見をピックアップしているものです。ご指摘いただいた生涯学習推進計画で整理している内容も踏まえつつ、このみらいキャンパスにおいて、どのような学習活動が実施できるか・実施すべきかということ等も、今後の基本計画や管理運営計画等で検討していきたいと思っております。 |
| 19 | G | 7. 災害が起きた時の利用者に対する避難経路やアナウンスを考えた設計にほしい、また管理者全員がそれを共有できるようにしてほしい。 | 7. 災害時の避難経路やアナウンス等については、今後の基本計画や管理運営計画、設計業務において詳細に検討していきます。 いただいたご意見も参考に今後の検討を進めてまいります。 |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|--|--|
| 20 | G | 8. 印刷の色についてダウンロードで印刷したので、みらいスペース、みらいスタジオ、みらいステージの青・黄・緑の色を薄くして字を見やすくしてほしい。P28の字の循環イメージの黄色の文字が見にくいので他の色が見やすくなるよう工夫してほしい。 | 8. 配色等調整し、見やすくなるよう一部修正いたします。 |
| 21 | G | 9. 今ある茶室はどうなりますか、新しい施設にお茶を学べる施設を作りますか | 9. 本プロジェクトにおける施設は、市民会館の持つホール機能、図書館機能、生涯学習センター機能を核とした複合施設であることから、市民会館や図書館が現地で存続する方向性ではありません。市民会館の茶室についても、市民会館の貸館機能の一つであるため、そのまま現地に存続するものではありません。また、新しい施設に設置する具体的な諸室等は、今後策定する基本計画でより詳細に検討していくこととなります。 |
| 22 | G | 10. 設計段階で施設を使って活動をする運営側の意見を聞いて、運営側も使いやすい施設にしてほしい。 | 10. 運営についても、今後策定する基本計画・管理運営計画や設計業務でより詳細に検討していくこととなります。いただいたご意見も参考に検討を進めていきます。 |
| 23 | G | 11. 周辺の道路状況、渋滞や車の流れ方、歩道の状況を考えてほしい。 | 11. 周辺の道路状況等は、事業用地周辺道路等環境整備委託業務として、基本計画等策定状況とともに令和6年度から、調査・検討を実施します。施設内部だけでなく、周辺環境も合わせて考えてまいります。 |
| 24 | H | 本構想への疑問 ・当初地権者から遊興施設跡に商業施設計画が報道(2021. 11. 9)されましたがいかなる経緯か、2023年に市が買い取った事から急仕上げで作りあげた計画の様に見えます。(24p記載の情報は一部精度に欠けています) 議会においても購入地の用途について議論されず、図書館を主に都市機能施設建設のための土地の購入を議案として決議されたことは残念でした。 ・私は、駅北再開発で建設中の民間の分譲集合住宅建設を含め、駅の北側区域は住居区域にすべきと思っています。当該地には確実に住民の増加が見込める夫婦2人世帯及び子育て世代対象の賃貸集合住宅に公園、託児所、保育所、幼稚園、子育てをフォローする施設等を配置された子育て区域が最適と考えています。 | ご意見・ご提案ありがとうございます。 宝町周辺の用地については、全市利用型施設におけるリーディングプロジェクトの事業予定地として取得しています。 また蒲郡駅北エリアにおける本複合施設については、訪れやすく、敷居の高くない、市民の誰もが心地よく憩うことができる”サードプレイス”となることを目指しています。誰もが利用でき、人々が交流し、にぎわいが生まれる施設となることで市の中心市街地の活性化に繋げていきたいと考えます。 |
| 25 | H | 現計画を遂行した場合 ・構想案に関しては、以下の致命的一点をのぞいて良く練られていると思います。 問題の致命的一点 ・ホールの設置は無謀です。 理由 ① 計画地の面積(敷地面積約15,000㎡例え隣接の民地を買収できたとしても)では2ホール1200席に対応する駐車場を確保出来ません。38pに「駐車場の在り方については引き続き検討します」と問題の先送りしていますが、駐車場の問題解決は最優先事項です。 ② 日常の居場所としてホールは相容れないと思います。「どうしてもホールを持ってこい」という誰かの意向が働いているように見えます。もし、ホールを強行して設置すれば未来に禍根を残す事になるでしょう。但し、多目的ホール(1,000㎡位)の必要性と見ます 恐らく、直接の担当者はこの計画(ホール)は無理と感じているはずで、いずれにしても無理なものは無理と判断すべきです。再考が必要です。市長の英断が必要です。 むしろ ・図書館とホールが複合して新たな価値が生まれるのか、むしろ学びというコンセプトで言えば博物館との複合が望ましい。 ・現博物館と市民会館の敷地で、駐車場完備で静かで、ゆとりのある環境下でホールを中心とした文化施設の構築が望ましい。 | ご意見ありがとうございます。 駐車場については、令和6年度から実施する基本計画策定検討及び事業用地周辺道路等環境整備委託業務で詳細に検討していきます。 また、日常の居場所にホールは相容れないというご意見ですが、本プロジェクトでは、図書館や生涯学習センターだけでなく、ホールにおいても、様々な学びや活動が行われる共創空間となることを目指しています。ホールが他の機能と連携・融合できる仕組みについて、ハード面・ソフト面ともに基本計画や管理運営計画等で検討してまいります。 また、博物館との複合との視点ですが、ご指摘のとおり学びの連携効果はあると考えているため、今後ソフト面でどのような連携をすると効果的か、検討を進めていきたいと思っています。 |

| No. | 提出者 | 意見内容 | 意見に対する回答 |
|-----|-----|--|---|
| 26 | H | <p>I 基本事項の整理</p> <p>① 機能の融合として、市民会館が持つホール機能と図書館機能及び中央公民館を含む生涯学習センターの3つの機能を3つを核とした、市民の居場所、活動拠点となる場を形成という記述がありますが「機能」という文字に違和感が有ります。何か、事を難しくしているような気がします。図書館、生涯学習センターという施設名ではダメなんでしょうか。</p> <p>又、融合する機能とは何であるのかの説明が欠けています。実際にはただ単に幾つかの「施設」を複合した「箱」ではないでしょうか。</p> <p>幾つかの施設の「同じ事業」又「後方業務」を一つに集約するという意味での機能の融合という意味であれば理解できます。</p> <p>② 「居場所」の定義は「日常の一部として過ごしたくなる、居心地のよい学び、子育ての場」という事で良いのでしょうか(東港地区まちづくりビジョンと同じ)</p> | <p>I ①全市利用型施設におけるリーディングプロジェクトにおいては、現在ある図書館や市民会館を単に蒲郡駅周辺に移転、複合化するのではなく、既存の施設イメージにとらわれない、新たな市民の居場所、活動拠点を整備しようと考えました。そこで、「箱」としての施設を整備するというよりも、多様な方が日常的に集う「場所」を整備するというイメージを大切にしています。</p> <p>ご指摘のとおり、実際に整備するのは施設という「箱」ではありませんが、既存の施設が有する機能を含め、日常的に多様な方が集い、交流し、学び、新たな機能も包含した「場所」を創出するというイメージを前面に打ち出したいと考え、施設名で表現するのではなく、「機能」という表現を用いています。</p> <p>②「居場所」について、定義しているものは明確にはありませんが、「居心地のよい学び、子育て」といった目的に限らず、特に目的がなくても訪れることができ、また多様な方が集い、交流する、「日常の一部として過ごしたくなる場」を目指していきたいと考えています。</p> |
| 27 | H | <p>II 基本理念・コンセプト</p> <p>・「共創」のワードは良いのですが、「何」を創るのかこの文脈では見いだせません。その「何」を具体的に強調する事が必要です。</p> | <p>II 本プロジェクトでは、26ページに記載のように従来の公共施設の形態ではない、「市民が気軽に集い、ふれあい、にぎわうことを、市民一人ひとりが自らが生み出し、共に創っていく」といった共創という考え方で新たな施設づくりに取り組んでいきたいと考えています。市民の心豊かな暮らし〜ウェルビーイング〜の実現に向けて、施設づくりだけに留まらず、多様な活動が行われる環境であったり、ヒト・モノ・コトの繋がりが生まれる仕組みであったりを市民・利用者とともに創り上げていきたいと考えています。</p> |
| 28 | H | <p>III 新施設の基本機能(施設計画の概要)</p> <p>・「バリア」という概念も必要かと思いますが、この機に今後20年間使用する蒲郡市の「ユニバーサルデザイン」の導入を考えてください。(例えば、現状蒲郡市は公共施設にトイレをつくる度に様式、表示デザインが違う等市としての決められたものが無く業者、担当者まかせになっています)</p> | <p>III ユニバーサルデザイン等の施設の具体的な計画については、今後実施する基本計画策定や設計業務等で検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> |
| 29 | H | <p>IV “みらいキャンパス”の整備に向けて</p> <p>・管理室450㎡は広すぎます。又、総合案内窓口と同室にすべきです。</p> | <p>IV 管理諸室には、事務室だけでなく、更衣室や倉庫など施設の基本的な必要諸室も含まれています。なお、施設の内訳の記載内容が「事務室、更衣室、倉庫、清掃員室、」となっておりますが、「事務室、更衣室、倉庫、清掃員室、など」の「など」の文言が抜けておりましたので、修正させていただきます。</p> <p>また、全体の施設規模や各諸室の設置内容や大きさ等については、令和6年度から実施する基本計画で詳細検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> |
| 30 | H | <p>V 事業手法の検討</p> <p>・どの方式を採用するにしても、公正、公平に徹して、いかなる配慮も忖度などの排除を約束していただきたい。その為に情報の公開が必須です。</p> <p>・検討委員会及び審査委会等の会議議事録は、一言漏らさず作成し完全公開での透明化を約束していただきたい。</p> <p>完全公開を前提に人選、業者募集を徹底していただきたい。</p> | <p>V 事業手法については、基本計画等策定の段階で、施設のあり方や運営方法等を検討したうえで、適切な事業手法を選定いたします。また、情報の公開に関することについても、適切な対応・取組のもと、実行してまいります。</p> |
| 31 | H | <p>VI 今後のスケジュール</p> <p>・中、高校生向きに構想案を編集して「(仮)わたしたちの みらいキャンパス(図書館編)」をテーマに学内でワーキンググループの開催、作文(計画書)の応募をしたらどうでしょうか。(ロック演奏の練習する部屋とかゲームができる部屋等々意見出るかも)</p> | <p>VI 進め方について、ご提案ありがとうございます。中高生などの今後未来を担う若者世代がみらいキャンパスのプロジェクトに携わることは有意義ではないかと思われます。</p> <p>今後の進め方の参考にさせていただきます。</p> |
| 32 | H | <p>パブリックコメントについて</p> <p>・蒲郡市のパブリックコメントは多くは無しで、あっても2.3件です。不思議に思うのは、市議の方、市の職員の方は、パブリックコメントへの投稿は禁止されているのでしょうか。</p> <p>もし、その様な事はないと言うことであれば、投稿キャンペーンをSNS等も使いながら啓蒙活動をしていただきたい。</p> <p>当局へのお願いですが「市民にパブリックコメント依頼をした事をもって市民の意見を聞いた」としないでいただきたいと思います。</p> | <p>パブリックコメントについては、市議や市職員の投稿禁止等のルールはありません。蒲郡市パブリックコメント手続要綱に基づき実施しています。また、パブリックコメント実施の際には、幅広くご意見を募集するために、広報がまごおりや市ホームページの周知だけでなく、「LINE(SNS)」での発信も行っています。</p> <p>また市民意見聴取については、今後の基本計画等の検討の際に、ワークショップ等市民コミュニケーションを取ることを予定しています。</p> <p>いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> |